

健全化比率DB (入間市)

『健全化比率DB』は、健全化比率の基礎データからの分析、他団体との比較、独自比率の算定などができる、市区町村財政分析データベースです。

「*」印は、財政統計研究所の算定データです。

資料作成/財政統計研究所		データ年度 選択団体名	2007(H19)年	2008(H20)年	2009(H21)年	2010(H22)年	2011(H23)年
			入間市	入間市	入間市	入間市	入間市
健全化判断比率一覧	1-001	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	4.28	4.20			
	1-002	実質赤字比率 *	4.49	4.39			
	1-003	早期健全化基準(11.25~15%)	-12.07	-12.10			
	1-004	(参考)公営比率 *	8.34	11.57			
	1-005	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-)	8.75	12.11			
	1-006	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	12.62	15.76			
	1-007	連結実質赤字比率 *	13.25	16.51			
	1-008	早期健全化基準(16.25~20%)	-17.07	-17.10			
	1-009	実質公債費比率(3ヵ年平均)	6.84	6.87			
	1-010	実質公債費比率 *	6.01	6.78			
	1-011	単年度実質公債費比率(本年度)	6.35	7.15			
	1-012	将来負担比率	53.5	51.2			
	1-013	将来負担比率 *	56.5	53.9			
	1-014	修正将来負担比	39.3	33.4			
	1-015	修正修正将来負担比率	41.5	35.2			
	1-016	参考資料 *	4.72	4.50			
	1-017	臨時財政対策債発行可能額(本年度)/標準財政規模(本年度)	10.71	11.21			
	1-018	元利償還金等に係る基準財政需要額算入額(本年度)/標準財政規模(本年度)	2.12	8.84			
	1-019	標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	-2.70	3.94			
	1-020	補正標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	0.52	0.32			
	1-021	人口増減率(5 (本年度.3.31住基人口/5年前.3.31住基人口)	0.45	0.45			
	1-022	人口増減率(5 (国調人口/前回・国調人口)	都市Ⅲ-3	都市Ⅲ-3			
	1-023	市町村類型等 (前年度市町村類型等)					
	1-024	財政統計研究所 *	4.28	4.19			
	1-025	(切捨処理後の比率)	12.62	15.76			
	1-026	実質公債費比率(3ヵ年平均)	6.8	6.8			
	1-027	将来負担比率	53.4	51.1			
	1-028	総務省 公表比率	-	-			
	1-029	実質赤字比率	-	-			
	1-030	連結実質赤字	6.8	6.8			
	実質公債費比率(3ヵ年平均)	53.4	51.1				
	将来負担比率						
実質赤字比率	2-031	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	切捨て	4.28	4.19		
	2-032	実質赤字比率(総務省)	切捨て	-	-		
	2-033	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	四捨五入	4.28	4.20		
	2-034	補正実質黒字比率(+) 又は 補正実質赤字比率(-) *	四捨五入	4.49	4.39		
	2-035	早期健全化基準(11.25~15%)		-12.07	-12.10		
	2-036	実質赤字額又は黒字額 (一が赤字) A (本年度分)		1,081,731	1,041,652		
	2-037	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) B=C+D (本年度分)		25,262,083	24,819,223		
	2-038	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) C (本年度分)		24,069,291	23,701,994		
	2-039	臨時財政対策債発行可能額 D (本年度分)		1,192,792	1,117,229		
	2-040	実質赤字比率の算定に用いた、一般	一般会計等1	会計名	一般会計	一般会計	
2-041	会計等の会計名と実質収支額 (1~	一般会計等1	実質収支額	882,526	853,045		

2-042	16) 実質赤字比率=A/B*100が負数の場合における、A/B*100の絶対値	一般会計等2	会計名	武蔵藤沢駅周辺	武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業特別会計			
2-043		一般会計等2	実質収支額	82,510	50,863			
2-044		一般会計等3	会計名	入間市駅北口土	入間市駅北口土地区画整理事業特別会計			
2-045		一般会計等3	実質収支額	31,172	32,476			
2-046		一般会計等4	会計名	扇台土地区画整	扇台土地区画整理事業特別会計			
2-047		一般会計等4	実質収支額	42,521	51,071			
2-048		一般会計等5	会計名	狭山台土地区画	狭山台土地区画整理事業特別会計			
2-049		一般会計等5	実質収支額	43,002	54,197			
2-050		一般会計等6	会計名					
2-051		一般会計等6	実質収支額					
2-052		一般会計等7	会計名					
2-053		一般会計等7	実質収支額					
2-054		一般会計等8	会計名					
2-055		一般会計等8	実質収支額					
2-056		一般会計等9	会計名					
2-057		一般会計等9	実質収支額					
2-058		一般会計等10	会計名					
2-059		一般会計等10	実質収支額					
2-060		一般会計等11	会計名					
2-061		一般会計等11	実質収支額					
2-062	一般会計等12	会計名						
2-063	一般会計等12	実質収支額						
2-064	一般会計等13	会計名						
2-065	一般会計等13	実質収支額						
2-066	一般会計等14	会計名						
2-067	一般会計等14	実質収支額						
2-068	一般会計等15	会計名						
2-069	一般会計等15	実質収支額						
2-070	一般会計等16	会計名						
2-071	一般会計等16	実質収支額						
2-072		A	一般会計等	合計(1~16)	1,081,731	1,041,652		
連結実質赤字比率	3-073	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		切捨て	12.62	15.76		
	3-074	連結実質赤字比率(総務省)		切捨て	-	-		
	3-075	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	12.62	15.76		
	3-076	補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	13.25	16.51		
	3-077	早期健全化基準(16.25~20%)			-17.07	-17.10		
	3-078	公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	8.34	11.57		
	3-079	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	8.75	12.11		
	3-080	連結実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A	(本年度分)	3,188,939	3,912,170		
	3-081	標準財政規模(臨時財政対策債発行)	B=C+D	(本年度分)	25,262,083	24,819,223		
	3-082	標準財政規模(臨時財政対策債発行)	C	(本年度分)	24,069,291	23,701,994		
	3-083	臨時財政対策債発行可能額	D	(本年度分)	1,192,792	1,117,229		
	3-084	連結実質赤字比率の	1	一般会計等	合計	1,081,731	1,041,652	
	3-085	算定に用いた、会計	2	公営事業1	事業区分	①	①	
	3-086	名と実質収支額また	3	公営事業1	会計名	国民健康保険特	国民健康保険特別会計	
3-087	は資金不足・剰余額	4	公営事業1	実質収支額	75,238	-268,234		
3-088	(1~116) 連結実	5	公営事業2	事業区分	②	②		
3-089	質赤字比率	6	公営事業2	会計名	介護保険特別会	介護保険特別会計		
3-090	=A/B*100が負数の	7	公営事業2	実質収支額	167,092	198,504		
3-091	場合における、	8	公営事業3	事業区分	③	③		
3-092	A/B*100の絶対値	9	公営事業3	会計名	老人保健特別会	後期高齢者医療特別会計		

3-093		公営事業3	実質収支額	-93,191	19,527		
3-094		公営事業4	事業区分	0	⑤		
3-095		公営事業4	会計名		老人保健特別会計		
3-096		公営事業4	実質収支額		341,385		
3-097		公営事業5	事業区分	0	0		
3-098		公営事業5	会計名				
3-099		公営事業5	実質収支額				
3-100		公営事業6	事業区分	0	0		
3-101		公営事業6	会計名				
3-102		公営事業6	実質収支額				
3-103		公営事業7	事業区分	0	0		
3-104		公営事業7	会計名				
3-105		公営事業7	実質収支額				
3-106		公営事業8	事業区分	0	0		
3-107		公営事業8	会計名				
3-108		公営事業8	実質収支額				
3-109		公営事業9	事業区分	0	0		
3-110		公営事業9	会計名				
3-111		公営事業9	実質収支額				
3-112		公営事業10	事業区分	0	0		
3-113		公営事業10	会計名				
3-114		公営事業10	実質収支額				
3-115		公営事業11	事業区分	0	0		
3-116		公営事業11	会計名				
3-117		公営事業11	実質収支額				
3-118		公営事業12	事業区分	0	0		
3-119		公営事業12	会計名				
3-120		公営事業12	実質収支額				
3-121		公営事業13	事業区分	0	0		
3-122		公営事業13	会計名				
3-123		公営事業13	実質収支額				
3-124		法適1	会計名	水道事業会計	水道事業会計		
3-125		法適1	資金不足・剰余額	1,800,829	2,451,877		
3-126		法適2	会計名	0	0		
3-127		法適2	資金不足・剰余額	0	0		
3-128		法適3	会計名	0	0		
3-129		法適3	資金不足・剰余額	0	0		
3-130		法適4	会計名	0	0		
3-131		法適4	資金不足・剰余額	0	0		
3-132		法適5	会計名	0	0		
3-133		法適5	資金不足・剰余額	0	0		
3-134		法適6	会計名	0	0		
3-135		法適6	資金不足・剰余額	0	0		
3-136		法適7	会計名	0	0		
3-137		法適7	資金不足・剰余額	0	0		
3-138		法適8	会計名	0	0		
3-139		法適8	資金不足・剰余額	0	0		
3-140		法適9	会計名	0	0		
3-141		法適9	資金不足・剰余額	0	0		
3-142		法適10	会計名	0	0		
3-143		法適10	資金不足・剰余額	0	0		

3-144	61	法適11	會計名	0	0		
3-145	62	法適11	資金不足・剰余額	0	0		
3-146	63	法適12	會計名	0	0		
3-147	64	法適12	資金不足・剰余額	0	0		
3-148	65	法適13	會計名	0	0		
3-149	66	法適13	資金不足・剰余額	0	0		
3-150	67	法適14	會計名	0	0		
3-151	68	法適14	資金不足・剰余額	0	0		
3-152	69	法適15	會計名	0	0		
3-153	70	法適15	資金不足・剰余額	0	0		
3-154	71	法適16	會計名	0	0		
3-155	72	法適16	資金不足・剰余額	0	0		
3-156	73	法適17	會計名	0	0		
3-157	74	法適17	資金不足・剰余額	0	0		
3-158	75	法適18	會計名	0	0		
3-159	76	法適18	資金不足・剰余額	0	0		
3-160	77	法適19	會計名	0	0		
3-161	78	法適19	資金不足・剰余額	0	0		
3-162	79	法非適1	會計名	下水道事業特別	下水道事業特別	会計	
3-163	80	法非適1	資金不足・剰余額	157,240	127,459		
3-164	81	法非適2	會計名	0	0		
3-165	82	法非適2	資金不足・剰余額	0	0		
3-166	83	法非適3	會計名	0	0		
3-167	84	法非適3	資金不足・剰余額	0	0		
3-168	85	法非適4	會計名	0	0		
3-169	86	法非適4	資金不足・剰余額	0	0		
3-170	87	法非適5	會計名	0	0		
3-171	88	法非適5	資金不足・剰余額	0	0		
3-172	89	法非適6	會計名	0	0		
3-173	90	法非適6	資金不足・剰余額	0	0		
3-174	91	法非適7	會計名	0	0		
3-175	92	法非適7	資金不足・剰余額	0	0		
3-176	93	法非適8	會計名	0	0		
3-177	94	法非適8	資金不足・剰余額	0	0		
3-178	95	法非適9	會計名	0	0		
3-179	96	法非適9	資金不足・剰余額	0	0		
3-180	97	法非適10	會計名	0	0		
3-181	98	法非適10	資金不足・剰余額	0	0		
3-182	99	法非適11	會計名	0	0		
3-183	100	法非適11	資金不足・剰余額	0	0		
3-184	101	法非適12	會計名	0	0		
3-185	102	法非適12	資金不足・剰余額	0	0		
3-186	103	法非適13	會計名	0	0		
3-187	104	法非適13	資金不足・剰余額	0	0		
3-188	105	法非適14	會計名	0	0		
3-189	106	法非適14	資金不足・剰余額	0	0		
3-190	107	法非適15	會計名	0	0		
3-191	108	法非適15	資金不足・剰余額	0	0		
3-192	109	法非適16	會計名	0	0		
3-193	110	法非適16	資金不足・剰余額	0	0		
3-194	111	法非適17	會計名	0	0		

3-195		112	法非適17	資金不足・剰余額	0	0		
3-196		113	法非適18	会計名	0	0		
3-197		114	法非適18	資金不足・剰余額	0	0		
3-198		115	法非適19	会計名	0	0		
3-199		116	法非適19	資金不足・剰余額	0	0		
3-200		A	連結黒字赤字額	合計(1~116)	3,188,939	3,912,170		
4-201	実質公債費比率*		四捨五入	(3カ年平均)	6.83864	6.86533		
4-202	実質公債費比率(総務省)		切捨て	(3カ年平均)	6.8	6.8		
4-203	実質公債費比率1*		四捨五入	(前々年度分)	6.70406	7.80190		
4-204	実質公債費比率2*		四捨五入	(前年度分)	7.80190	6.00996		
4-205	実質公債費比率3*		四捨五入	(本年度分)	6.00996	6.78413		
4-206	補正単年度実質公債費比率*			(本年度分)	6.34550	7.14644		
4-207	実質公債費負担額1	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)		(前々年度分)	1,460,297	1,727,765		
4-208	実質公債費負担額2	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)		(前年度分)	1,727,765	1,355,685		
4-209	実質公債費負担額3	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)		(本年度分)	1,355,685	1,495,016		
4-210	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰		(前々年度分)	24,180,975	24,635,209		
4-211	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰		(前々年度分)	22,702,857	23,320,487		
4-212	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰		(前々年度分)	1,478,118	1,314,722		
4-213	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯		(前々年度分)	2,398,713	2,489,773		
4-214	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰		(前年度分)	24,635,209	25,262,083		
4-215	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰		(前年度分)	23,320,487	24,069,291		
4-216	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰		(前年度分)	1,314,722	1,192,792		
4-217	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯		(前年度分)	2,489,773	2,704,791		
4-218	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰		(本年度分)	25,262,083	24,819,223		
4-219	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰		(本年度分)	24,069,291	23,701,994		
4-220	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰		(本年度分)	1,192,792	1,117,229		
4-221	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯		(本年度分)	2,704,791	2,782,254		
4-222	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)		(前々年度分)	2,936,760	3,092,303		
4-223		② 積立不足額を考慮して算定した額		(前々年度分)				
4-224		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額		(前々年度分)	29,500	39,105		
4-225		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債		(前々年度分)	671,599	678,753		
4-226		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額		(前々年度分)	170,872	206,313		
4-227		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの		(前々年度分)	50,279	201,064		
4-228		⑦ 一時借入金の利子		(前々年度分)	0	0		
4-229		⑧ 特定財源の額		(前々年度分)				
4-230		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額		(前々年度分)	834,070	796,945		
4-231		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額		(前々年度分)	167,064	159,044		
4-232		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額		(前々年度分)	834,952	961,800		
4-233		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金)		(前々年度分)	562,577	571,934		
4-234		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額		(前々年度分)	50	50		
4-235		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額		(前々年度分)	0	0		
4-236		⑮ 標準税収入額等		(前々年度分)	22,148,276	23,320,487		
4-237		⑯ 普通交付税額		(前々年度分)	554,581	0		
4-238		⑰ 臨時財政対策債発行可能額		(前々年度分)	1,478,118	1,314,722		
4-239		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債		(前々年度分)	0	0		
4-240		⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	0	0		
4-241			いわゆる五省協定等により、利	(前々年度分)	0	0		
4-242			国営土地改良事業並びに独立	(前々年度分)	0	0		
4-243			地方公務員等共済組合が建設	(前々年度分)	0	0		
4-244			社会福祉法人が施設の建設の	(前々年度分)	0	0		
4-245			損失補償又は保証に係る債務	(前々年度分)	0	0		

4-246		地方公共団体以外の者の債務(前々年度分)		0	
4-247		その他これらに準ずると認めら(前々年度分)	50,279	201,064	
4-248		利子補給に係るもの(前々年度分)	0	0	
4-249	前年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(前年度分)	3,092,303	2,999,193	
4-250	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(前年度分)			
4-251	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(前年度分)	39,105	76,105	
4-252	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(前年度分)	678,753	700,573	
4-253	礎数値 前年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(前年度分)	206,313	172,528	
4-254	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(前年度分)	201,064	112,077	
4-255	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(前年度分)	0	0	
4-256	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(前年度分)			
4-257	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	796,945	734,281	
4-258	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	159,044	140,310	
4-259		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(前年度分)	961,800	1,161,433	
4-260		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(前年度分)	571,934	668,632	
4-261		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	50	135	
4-262		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	0	0	
4-263		⑮ 標準税収入額等(前年度分)	23,320,487	24,069,291	
4-264		⑯ 普通交付税額(前年度分)	0	0	
4-265		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(前年度分)	1,314,722	1,192,792	
4-266		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(前年度分)	0	0	
4-267		⑥の内訳			
4-268		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(前年度分)	0	0	
4-269		いわゆる五省協定等により、利(前年度分)	0	0	
4-270		国営土地改良事業並びに独立(前年度分)	0	0	
4-271		地方公務員等共済組合が建設(前年度分)	0	0	
4-272		社会福祉法人が施設の建設の(前年度分)	0	0	
4-273		損失補償又は保証に係る債務(前年度分)		0	
4-274		地方公共団体以外の者の債務(前年度分)		0	
4-275		その他これらに準ずると認めら(前年度分)	201,064	112,077	
4-276		利子補給に係るもの(前年度分)	0	0	
4-276	本年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(本年度分)	2,999,193	2,998,816	
4-277	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(本年度分)			
4-278	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(本年度分)	76,105	197,856	
4-279	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(本年度分)	700,573	656,438	
4-280	礎数値 本年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(本年度分)	172,528	185,770	
4-281	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(本年度分)	112,077	238,390	
4-282	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(本年度分)	0	0	
4-283	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(本年度分)			
4-284	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	734,281	672,887	
4-285	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	140,310	126,934	
4-286		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(本年度分)	1,161,433	1,313,489	
4-287		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(本年度分)	668,632	668,809	
4-288		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	135	135	
4-289		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	0	0	
4-290		⑮ 標準税収入額等(本年度分)	24,069,291	23,701,994	
4-291		⑯ 普通交付税額(本年度分)	0	0	
4-292		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(本年度分)	1,192,792	1,117,229	
4-293		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(本年度分)	0	0	
4-294		⑥の内訳			
4-295		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(本年度分)	0	0	
4-296		いわゆる五省協定等により、利(本年度分)	0	0	
4-296		国営土地改良事業並びに独立(本年度分)	0	0	

4-297		地方公務員等共済組合が建設	(本年度分)	0	0			
4-298		社会福祉法人が施設の建設の	(本年度分)	0	0			
4-299		損失補償又は保証に係る債務	(本年度分)		0			
4-300		地方公共団体以外の者の債務	(本年度分)		0			
4-301		その他これらに準ずると認めら	(本年度分)	112,077	238,390			
4-302		利子補給に係るもの	(本年度分)	0	0			
将来負担比率	5-303	将来負担比率*	早期健全化基準(市町村350%政令市400%)	四捨五入	53.469	51.163		
	5-304	将来負担比率(総務省)		切捨て	53.4	51.1		
	5-305	補正将来負担比率*		四捨五入	56.454	53.895		
	5-306	修正将来負担比率*(連結実質黒字額を黒字要素として算定)		四捨五入	39.331	33.410		
	5-307	補正修正将来負担比率*		四捨五入	41.527	35.194		
	5-308	将来負担額	A	(本年度分)	49,909,532	47,182,552		
	5-309	充当可能財源等	B	(本年度分)	37,848,476	35,907,864		
	5-310	将来負担額(将来負担額から充当可能)	A-B	(本年度分)	12,061,056	11,274,688		
	5-311	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=E+F	(本年度分)	25,262,083	24,819,223		
	5-312	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	E	(本年度分)	24,069,291	23,701,994		
	5-313	臨時財政対策債発行可能額	F	(本年度分)	1,192,792	1,117,229		
	5-314	元利償還等に係る基準財政需要額算	D(=実質公債費比率の⑨~⑭・⑰)	(本年度分)	2,704,791	2,782,254		
	5-315	標準財政規模から元利償還等に係る	C-D	(本年度分)	22,557,292	22,036,969		
	5-316	将来負担比率の算定	将来負担額	地方債の現在高	30,426,395	29,163,902		
	5-317	に用いた、将来負担	債務負担行為に基づく支出予定額		380,922	187,388		
	5-318	額等の算出に係る基	公営企業債等繰入見込額		8,068,139	7,257,469		
	5-319	礎数値	組合等負担等見込額		1,308,080	1,106,205		
	5-320	将来負担	退職手当負担見込額		9,540,606	9,312,301		
	5-321	比率=[A-B]/[C-D]	設立法人の負債額等負担見込額	計	185,390	155,287		
	5-322	*100		地方道路公社	0	0		
	5-323			土地開発公社	0	0		
	5-324			第三セクター等	185,390	155,287		
	5-325			連結実質赤字額	0	0		
	5-326			組合等連結実質赤字額負担見込額	0	0		
	5-327		充当可能財源	充当可能基金	2,474,578	1,930,637		
	5-328		等	充当可能特定歳入	計	7,279,764	6,495,549	
	5-329				うち都市計画税	7,184,397	6,261,393	
	5-330			基準財政需要額算入見込額	28,094,134	27,481,678		
	5-331		A	将来負担額	合計	49,909,532	47,182,552	
	5-332		B	充当可能財源等	合計	37,848,476	35,907,864	
	5-333		A-B	将来負担比率算定の分子の額	合計	12,061,056	11,274,688	
	5-334		D	算入公債費等の額	合計	2,704,791	2,782,254	
5-335		C-D	将来負担比率算定の方母の額	合計	22,557,292	22,036,969		
参考比率	6-336		実質黒字比率(+) 又は実質赤字比率(-)		4.28	4.19		
	6-337	財政統計研究所*	連結実質黒字比率(+) 又は連結実質赤字比率(-)		12.62	15.76		
	6-338	(切捨処理後の比率)	実質公債費比率(3カ年平均)		6.8	6.8		
	6-339		将来負担比率		53.4	51.1		
	6-340		実質赤字比率	-	-			
	6-341	総務省 公表比率	連結実質赤字比率	-	-			
	6-342		実質公債費比率(3カ年平均)		6.8	6.8		
	6-343		将来負担比率		53.4	51.1		
	6-344	参考比率分母(1)*	実質黒字額又は赤字額/歳入総額		3.01	2.89		
	6-345	⇒ 歳入総額	連結実質黒字額又は赤字額/歳入総額		8.88	10.86		
6-346		実質公債費負担額/歳入総額		3.77	4.15			
6-347		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入総額		33.58	31.30			

6-348	参考比率分母(2)*	実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	3.85	3.66		
6-349	⇒ 歳入一般財源等	連結実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	11.34	13.73		
6-350		実質公債費負担額/歳入一般財源等	4.82	5.25		
6-351		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入一般財源等	42.89	39.57		
6-352	参考比率分母(3)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	6.08	5.82		
6-353	⇒ 基準財政需要額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	17.93	21.86		
6-354		実質公債費負担額/基準財政需要額	7.62	8.36		
6-355		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政需要額	67.83	63.01		
6-356	参考比率分母(4)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	5.86	5.70		
6-357	⇒ 基準財政収入額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	17.28	21.42		
6-358		実質公債費負担額/基準財政収入額	7.34	8.18		
6-359		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政収入額	65.34	61.72		
6-360	参考比率分母(5)*	実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	7.29	6.99		
6-361	⇒ 住民基本台帳人口	連結実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	21.49	26.24		
6-362		実質公債費負担額/住民基本台帳人口	9.14	10.03		
6-363		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/住民基本台帳人口	81.27	75.63		
6-364	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	1,081,731	1,041,652		
6-365		連結実質黒字額又は赤字額	3,188,939	3,912,170		
6-366		実質公債費負担額	1,355,685	1,495,016		
6-367		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	12,061,056	11,274,688		
6-368	参考比率分母	(1)歳入総額	35,920,971	36,024,970		
6-369		(2)歳入一般財源等	28,121,784	28,495,239		
6-370		(3)基準財政需要額	17,780,674	17,893,550		
6-371		(4)基準財政収入額	18,459,355	18,267,037		
6-372		(5)住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を含む)	148,399	149,074		
対前年増減	7-373 実質赤字比率	実質黒字比率又は実質赤字比率		-0.09		
	7-374 対前年増減*	補正実質黒字比率又は補正実質赤字比率		-0.10		
	7-375	早期健全化基準		-0.03		
	7-376 (参考)公営比率	公営会計連結黒字比率又は公営会計連結赤字比率		3.22		
	7-377 対前年増減*	補正公営会計連結黒字比率又は補正公営会計連結赤字比率		3.36		
	7-378 連結実質赤字比率	連結実質黒字比率又は連結実質赤字比率		3.14		
	7-379 対前年増減*	補正連結実質黒字比率又は補正連結実質赤字比率		3.26		
	7-380	早期健全化基準		-0.03		
	7-381 実質公債費比率	実質公債費比率(3年平均)		0.03		
	7-382 対前年増減*	単年度実質公債費比率		0.77		
	7-383	補正単年度実質公債費比率		0.80		
	7-384 将来負担比率	将来負担比率		-2.31		
	7-385 対前年増減*	補正将来負担比率		-2.56		
	7-386	修正将来負担比		-5.92		
	7-387	補正修正将来負担比率		-6.33		
	7-388 健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額		-40,079		
	7-389 対前年増減*	連結実質黒字額又は赤字額		723,231		
	7-390	実質公債費負担額		139,331		
	7-391	将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)		-786,368		
	7-392 健全化比率分母	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を含む)		-442,860		
	7-393 対前年増減*	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を除く)		-367,297		
	7-394	臨時財政対策債発行可能額		-75,563		
	7-395 参考比率分母	歳入総額		103,999		
	7-396 対前年増減*	歳入一般財源等		373,455		
	7-397	基準財政需要額		112,876		
	7-398	基準財政収入額		-192,318		

団体指定・健全化比率DB

入間市・2007年～2012年・連結会計決算

サンプル・一部表示 / 財政統計研究所

財政統計資料館

<http://zaisei.net/>